

CONTENTS

- P.1 ごあいさつ
- P.2 トップインタビュー
- P.2 連結財務ハイライト
- P.5 トピックス
- P.8 特集
- P.9 連結財務諸表
- P.10 会社情報／株式情報

株主のみなさまへ

第67期 株主通信 2016年6月1日 ▶ 2017年5月31日



東証一部上場を果たし、さらなる飛躍へ。

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
第67期(2016年6月1日から2017年5月31日まで)の株主通信をお届けするにあたり、日頃のご支援・ご鞭撻に対し、心より御礼申し上げます。

おかげさまで当社株式は、2017年5月22日をもちまして東京証券取引所市場第二部から同取引所市場第一部銘柄に指定されました。これもひとえに、株主の皆様、お客様、お取引先様、これまでお力添えをいただきました関係者の皆様の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

当社グループは、「食」「豊かさ」の本質を追究し、お客様、社員の幸福、豊かな社会の実現に貢献するという経営理念のもと、業務用食品等の卸売を行う「外商事業」、小売を行う「アメリカ事業」、水産品の卸売を行う「水産品事業」の3つの事業により、順調に業績を伸長してまいりました。今後も皆様のご期待にお応えできるよう、さらなる業容の拡大と企業価値の向上に努めてまいります。

引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2017年8月

代表取締役社長 **金森 武**

トップインタビュー



当期(第67期)の業績は
いかがでしたか。

売上高、当期純利益ともに過去最高を更新しました。

売上高については、外商事業における新規取引の獲得などが貢献し、562億99百万円(前期比4.6%増)となりました。

利益面については、売上高の増加に伴い売上総利益が増加したものの、アミカ事業において今後の経費抑制を図りLED照明を導入したことによる経費増加の影響などから、営業利益は7億92百万円(前期比2.9%減)、経常利益は8億16百万円(前期比1.8%減)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益については、アミカ事業において減損損失1億54百万円を計上しましたが、4億12百万円(前期比6.5%増)となりました。

売上高、親会社株主に帰属する当期純利益ともに過去最高を更新しました。



各事業の業績・取り組みについて
説明ください。

収益性の向上を図り、各事業の取り組みに注力
してきました。

外商事業の売上高は364億22百万円(前期比7.6%増)、営業利益は3億1百万円(前期比23.2%増)、売上・利益ともに伸長し全体の業績に貢献しています。売上高については、新規アイテム採用や納品エリア拡大など既存得意先との取引深耕を進めたことに加え、新たに大手外食チェーン得意先との取引を開始するなど新規取引の獲得が寄与しました。利益面については、売上高の増加に伴い売上総利益が増加したことや、物流費をはじめとする経費抑制の取り組みを通じ、営業利益は前期比23.2%増と大きく改善しました。

当事業は関東から関西までの9拠点に加え外部委託先を活用し、全国への配送体制を構築しています。外食チェーン得意先においては、得意先の運営される店舗等

連結財務ハイライト

売上高 (百万円)



営業利益 (百万円)



経常利益 (百万円)



親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)



トップインタビュー

への配送について、当社が在庫管理や配送体制を提案し、得意先の求めるコストやサービスに応じた物流体制を提供しています。商品提案に加えて物流提案力により、外食チェーン得意先をはじめとする多くの得意先との取引へとつながっています。これらの提案力を一層強化するため社員育成に取り組むとともに、業務の効率化や経費抑制に取り組み、さらなる売上規模の拡大と収益性の向上を進めていきます。

アミカ事業の売上高は182億29百万円(前期比0.6%増)、営業利益は14億82百万円(前期比3.7%減)となりました。畜産品等の原料価格の下落に伴う販売価格低下の影響などから、売上高はわずかな増加にとどまり、今後の経費抑制を目的としてアミカ店舗のLED照明を導入したことによる経費増加の影響などから減益となりました。

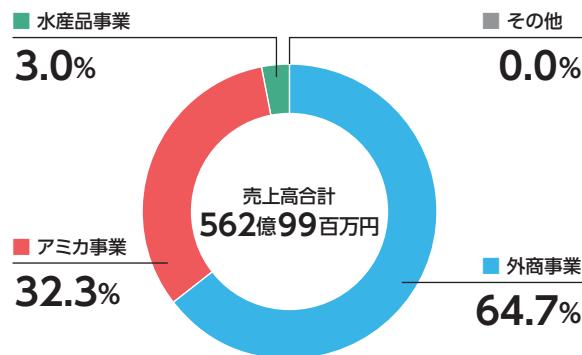
当期は原料価格の影響に苦戦しましたが、一方で、来店客数やお買上げ点数は前期を上回っています。顧客利便性を追究して青果品の取扱い店舗を拡充したことや、店舗ごとの販売状況等に対応して品揃えの充実化、店外営業の強化、配送サービスなどのサービス向上に注力してきた成果があらわれてきたと評価しています。

新規出店については、岐阜県内のさらなるドミナント化を図り、2016年12月にアミカ岐阜真砂店(岐阜県岐阜市)を開業し、当期末の店舗数は43店舗となりました。今後も、東海地区の一層のドミナント化と他地区への販路拡大を図るとともに、出店候補地に対する市場調査等の精度向上に努めていきます。

水産品事業の売上高は、17億46百万円(前期比9.8%減)、営業損失は46百万円(前期は営業損失1億35百万円)となりました。新規開拓や既存取引の拡大、輸出販売の強化に注力してきましたが、原料不足や滞留在庫品における販売価格低下の影響から厳しい結果となりました。

前期や当期の業績に影響を与えた滞留在庫品の発生を鑑み、買付方法の見直し、在庫管理や品目別・得意先別の採算管理の徹底など、管理面の強化に取り組んできました。これらの取り組みを継続していくとともに、食品メーカーや大手水産会社などの既存得意先との取引深耕、国外も含めた新規開拓、グループ間の連携強化による販売網の拡大などに取り組み、業績改善を進めていきます。

セグメント別 売上構成比



(注) 1.「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業を含んでおります。

2.セグメント別の売上構成比は、セグメント間の内部売上高等を除いた数値を使用して算出しております。



来期(第68期)の見通しについて
ご説明ください。

売上高594億円、当期純利益6億25百万円、
さらなる成長をめざします。

来期の業績については、下表のとおり増収増益を計画しています。

外商事業では、当期に獲得した新規得意先や既存得意先における取引拡大の効果を見込み、アミカ事業では、当期に開業した新規店舗や来期に出店する新規店舗による増収を見込んでいます。水産品事業では、量販店や外食チェーン向けの販売、食品メーカー等におけるPB商品向けの販売など、既存得意先との取り組みを着実に実行していくとともに、国外も含めた新規開拓に注力していきます。

利益面については、売上高の増加に伴う売上総利益の増加を見込むとともに全社的に経費抑制に取り組み、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも過去最高を更新する計画としています。

第68期(2018年5月期)の連結業績予想

売上高	594億00百万円(前期比)	5.5%↑
営業利益	8億70百万円(前期比)	9.8%↑
経常利益	9億10百万円(前期比)	11.4%↑
親会社株主に帰属する 当期純利益	6億25百万円(前期比)	51.5%↑



株主の皆様へメッセージを
願います。

来期も増配予定
3期連続増配を予定しています。

当期(第67期)の期末配当金は、1株当たり6円といたしました。中間配当金とあわせると、年間配当金は12円となり、前期に対して1円の増配となります。来期(第68期)の配当については、1株当たり中間配当金3円50銭、期末配当金3円50銭の合計7円、第67期に株式分割が行われたと仮定した配当金に比べ1円の増配となり、3期連続の増配を予定しています。

なお、当社は2017年7月1日付で、投資家の皆様により投資しやすい環境を整えるため、株式分割を実施いたしました。また、株主優待制度については、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式の魅力を高め中長期的に保有いただけるよう、内容を拡充いたしました(6ページご参照)。

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題のひとつと考え、今後の事業展開を勘案しつつ、安定的かつ継続的な配当を行うことを基本方針としています。今後も皆様のご期待にお応えできるよう、企業価値のさらなる向上に努めてまいります。株主の皆様には、一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしく申し上げます。

配当金の推移

	第65期 (2015年5月期)	第66期 (2016年5月期)	第67期 (2017年5月期)	第68期(予想) (2018年5月期)
中間	2.5円	2.5円	3.0円	3.5円
期末	2.5円	3.0円	3.0円	3.5円
年間	5.0円	5.5円	6.0円	7.0円

(注)当社は2017年7月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。
上記は、第65期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

おかげさまで株式会社大光は、 2017年5月に東証第一部に上場いたしました。



当社株式は、2017年5月22日、東証第一部銘柄に指定されました。ひとえに、株主の皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

当社グループは、お客様から信頼され選ばれる会社、そして、「食」を通じて地域や社会に貢献していく会社として、さらなる進化をめざしてまいります。引き続き、ご指導とご支援のほど、よろしくお願いいたします。

株式分割の実施

当社株式の流動性を高めて、投資家の皆様により投資しやすい環境を整えるとともに、投資家層の拡大を図ることを目的として、2017年6月30日付の株主様が保有されている株式を対象に、2017年7月1日付で、普通株式1株を2株に分割いたしました。

株主優待制度の拡充

当社は、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、中長期的に保有していただける株主様の増加を図ること、並びに株主優待制度を通じた当社事業への理解促進を図ることを目的として株主優待制度を設けております。

この度、株主優待制度の拡充として、2017年11月末日より、新たに所有株式数2,000株以上の株主様への優待内容を追加いたします。また、株式分割を実施いたしましたが、従前どおり所有株式数100株以上の株主様に、株式分割後の所有株式数に応じて株主優待を贈呈させていただくこととし、実質的な拡充をいたします。

(現行)

所有株式数	優待内容
100株以上500株未満	QUOカード500円分又はアマミカ商品券1,000円分
500株以上1,000株未満	QUOカード1,000円分又はアマミカ商品券2,000円分
1,000株以上	QUOカード2,000円分又はアマミカ商品券4,000円分

当社から株主様へQUOカードをお送りします。当社からお送りするQUOカードを未使用の状態当社アマミカ店舗へご持参いただきました株主様には、QUOカードを倍額の「アマミカ商品券」に交換させていただきます。



(変更後)

所有株式数	優待内容
100株以上500株未満	QUOカード500円分又はアマミカ商品券1,000円分
500株以上1,000株未満	QUOカード1,000円分又はアマミカ商品券2,000円分
1,000株以上2,000株未満	QUOカード2,000円分又はアマミカ商品券4,000円分
2,000株以上	QUOカード3,000円分又はアマミカ商品券6,000円分

変更時期

2017年11月末日現在の株主名簿に記載された株主様より実施いたします。

対象株主様

毎年5月末日現在及び11月末日現在の当社株主名簿に記載された1単元(100株)以上保有の株主様を対象といたします。(それぞれ8月下旬、翌年2月中旬に発送予定)

岐阜県岐阜市に『アミカ岐阜真砂店』をオープン!



2016年12月、岐阜県岐阜市にアミカ岐阜店、アミカ長良店に次ぐ同市内3店舗目となるアミカ岐阜真砂店をオープンしました。アミカ岐阜真砂店は、岐阜駅から徒歩約10分と飲食店が立ち並び繁華街の近くに立地しています。青果品の取り扱いも行っており、飲食店様をはじめ、一般のお客様まで幅広くご利用いただいています。

店舗概要

店名 | アミカ岐阜真砂店 | 住所 | 岐阜県岐阜市真砂町12-10
 営業時間 | 9:30～20:00 ※一部店舗では営業時間が異なります。

アミカ店舗一覧

【東京都】赤羽西口店、竹ノ塚店、立川店

【愛知県】小牧店、大曾根店、尾張旭店、大須店、一宮店、港当知店、岡崎店、堀田店、豊橋店、東海名和店、豊川店、緑浦里店、高針店、春日井店、豊明店、安城店、西尾店、中村井深店、守山大森店、半田店、豊橋佐藤店、豊田店

【岐阜県】岐阜店、大垣店、長良店、各務原店、可児店、多治見店、大垣北店、中津川店、高山店、岐阜真砂店

【三重県】四日市店、伊勢店 | 【静岡県】浜松店、磐田店

【滋賀県】彦根店、瀬田店、長浜店、滋賀守山店

アミカネットショップ

アミカネットショップは、業務用食品を中心に4,000種類以上の豊富な商品を取り揃えるプロご利用食品通販サイトです。おかげさまで全国のお客様にご愛顧いただき順調に会員数を増やしています。ぜひ一度お立ち寄りください。



お買い求めはこちら

●アミカネットショップ本店
<http://www.amicashop.com>

●アミカネットショップYahoo!店
<http://store.shopping.yahoo.co.jp/amicashop>



お得でおいしい情報発信中

●アミカfacebook
<https://www.facebook.com/oomitsu.amica>



- 入会金 年会費無料
- 24時間365日 注文可能
- 毎日午前11時 までのご注文で 最短翌日配送
- 取扱商品 約4,000種類
- 1%の ポイント還元
- 全国配送
- 少数単位から 購入可能 (一部を除く)
- 8,640円(税込)以上 で送料^{無料}* (北海道、沖縄県を除く) *アミカネットショップ本店に限る
- スマートフォン対応

プロの厨房からご家庭まで

プライベートブランドを使った レシピを紹介

当社では、当社独自のブランドである「O!Marche(オーマルシェ)」、「プロの選択」、業務用食品販売事業者の共同オリジナルブランドである「JFDA(ジェフダ)」を展開しています。プライベートブランド商品は、アマカ及びアマカネットショップでお買い求めいただけます。



ロコモコ風

材料 (4人分)

- ★ デリシャスグリルハンバーグ 8個
- ご飯 600g
- レタス 120g
- プチトマト 8個
- アボカド 1個
- ペビーリーフ 適宜
- ★ ペーコン 4枚
- 卵 4個
- ★ デミグラスソース 80ml
- ★ クッキングワイン 赤 80ml
- ★ トマトケチャップ 20g
- ★ ウスターソース 10ml
- ★ シチリアレモン100 10ml
- ★ CPゴールド(無塩)※ 20g
- ★ マヨネーズタイプ 16g
- ★ キャノーラ油 少々
- ★ 季節の野菜 適宜

※バターとマーガリンを練り合わせた乳製品です。

作り方

- ① 鍋に赤ワインを入れ火にかけ、ほぼ水分がなくなるまで煮詰め、デミグラスソースを加える。再沸騰させ、ケチャップ、ウスターソースを加え、ソースを作る。
- ② レタス(千切り)とペビーリーフを冷水にさらし、水をきる。
- ③ アボカドを食べやすくカットし、シチリアレモン100を絡める。
- ④ ペーコンを半分に切り、フライパン等で焼き目が付くまで焼く。卵は少量のキャノーラ油で焼き、フライドエッグを作る。
- ⑤ 器に、ご飯とレタスを盛り付け、トマト、ペビーリーフを添える。
- ⑥ 解凍したハンバーグを焼き、温めた①で軽く煮た後、器に盛り③、④を添える。
- ⑦ 鍋に残った①にCPゴールドを混ぜ、ハンバーグ、フライドエッグ、ペーコンにかける。
- ⑧ マヨネーズタイプを全体に細く絞り、季節の野菜を添える。

使った商品はコレ!



デリシャスグリルハンバーグ



デミグラスソース



マヨネーズタイプ



さわらと旬野菜の パイ重ね焼き

和風ボルドーワインソース

材料 (4人分)

- ★ 簡単クック骨なしさわら 4切れ
- 市販冷凍パイ 4枚
- ★ クッキングワイン 赤 30ml
- 八丁味噌 3g
- ★ 本みりん 15ml
- 卵黄 1個分
- 無塩バター 20g
- ★ LENTAVITA EXオリーブオイル 15ml
- 塩・胡椒 適宜
- 季節の野菜 適宜
- 好みのハーブ 《ソース》 適宜
- ・エシャロット 30g
- ★ クッキングワイン 赤 480ml
- ・タイム 1枝
- ・ローリエ 0.5枚
- ・フンドボー 240ml

作り方

- ① 少量の水(分量外)で溶いた卵黄をパイに塗り、200℃のオーブンで焼く。冷ましたパイの下側1cmから、水平に2つに切り分ける。
- ② 半量の赤ワインとエシャロット(みじん切り)を鍋に入れ、ほぼ水分がなくなるまで煮詰め、残りの赤ワイン、フンドボー、タイム、ローリエを加え好みの濃度になるまで煮詰め、ソースを作る。
- ③ 本みりん(煮切ったもの)と八丁味噌をあわせる。
- ④ 解凍したさわらに塩・胡椒をふり、熱したフライパンにオリーブオイルを入れ、さわらを焼き色が付くまで焼く。
- ⑤ ④を取り出し、油を拭いフライパンで赤ワインを煮る。②、③を加え、無塩バター(15g)を混ぜる。
- ⑥ 下茹でした季節の野菜(付け合わせ)を残りの無塩バター(5g)と塩で味を付ける。
- ⑦ ①のパイを温め、皿にパイの下側を置き、④を上に乗せ、⑤をたっぷりとまわしかけ、⑥を添え、最後にパイの上側をのせる。(好みでハーブを添える)



簡単クック骨なしさわら



本みりん

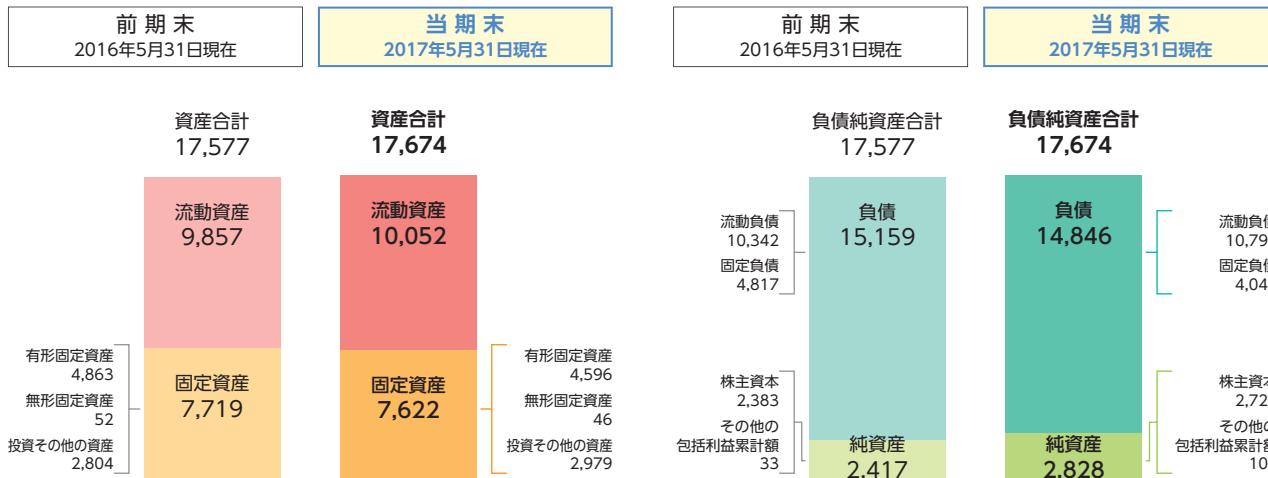


クッキング赤ワイン

使った商品はコレ!

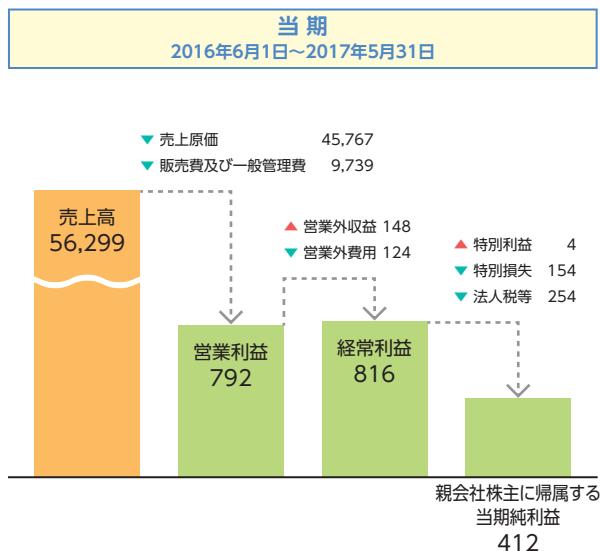
連結貸借対照表の概要

(百万円)



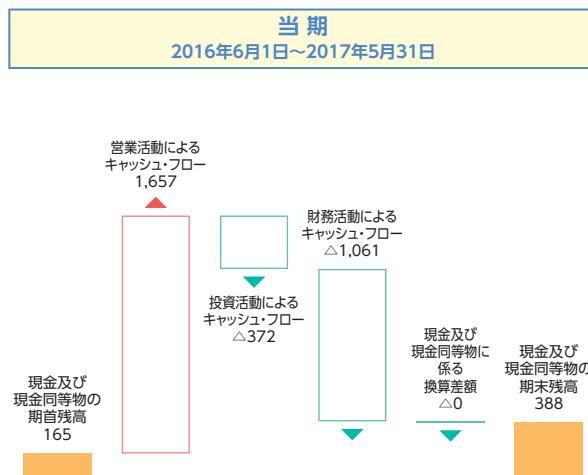
連結損益計算書の概要

(百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(百万円)



会社情報 / 株式情報

会社概要

2017年5月31日現在

商号	株式会社大光
本社所在地	岐阜県大垣市浅草二丁目66番地
創業	1948年(昭和23年)6月
設立	1950年(昭和25年)12月
資本金	4億7,503万円
事業内容	食品卸売業及び食品小売業
連結従業員数	913名(内パート・アルバイト411名)
子会社	株式会社マリンデリカ

株式の状況

2017年5月31日現在

発行可能株式総数	15,360,000株
発行済株式の総数	6,021,600株(自己株式を含む)
株主数	8,380名(自己株式を含む)

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
金森 武	1,280,000	21.61
金森 久	584,000	9.86
大光従業員持株会	454,500	7.67
金森 智	360,000	6.07
株式会社大垣共立銀行	290,000	4.89
倭 雅美	136,000	2.29
株式会社トークン	120,000	2.02
大光取引先持株会	86,600	1.46
株式会社十六銀行	80,000	1.35
株式会社ニチレイフーズ	60,000	1.01

(注) 1. 当社は、自己株式100,004株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
2. 持株比率については、自己株式を控除して算出しております。

所有者別株式分布状況



(注)自己株式は、個人・その他に含めております。

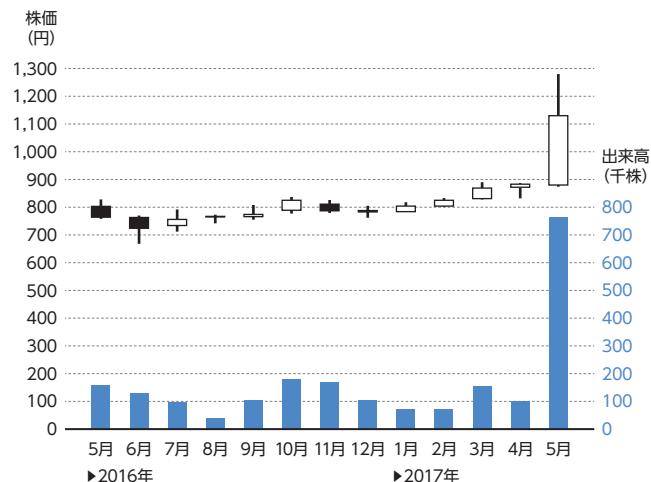
役員

2017年8月23日現在

代表取締役社長	金森 武	取締役	藤澤 浩
専務取締役	倭 雅美	取締役	高橋 章夫
専務取締役	金森 久	取締役	小林 秀幸
常務取締役	秋山 大介	社外取締役	吉田 真司*
常務取締役	伊藤 光	社外取締役	吉村 有人*
		社外取締役	前川 弘美*

*は、監査等委員

株価チャート



所有株式数別株式分布状況



株主メモ

事業年度 毎年6月1日から翌年5月31日まで

定時株主総会 毎年8月

基準日 定時株主総会の基準日 毎年5月31日
期末配当金の基準日 毎年5月31日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先(電話照会先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話番号0120-782-031(フリーダイヤル)

【住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について】

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

【未払配当金のお支払いについて】

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

ホームページのご案内

当社ホームページでは、最新のニュースや店舗情報など、当社をご理解いただくための様々な情報を提供しております。

▼TOPページをリニューアルしました



TOP
ページ



IR情報
ページ



<http://www.oomitsu.com>